

—狂言形式による—

OKAME

作 林黒土 KOKUDO HAYASHI
潤色・演出 五十嵐美佐子 MISAKO IGARASHI

おかめ

ひたすら愛した×ひたすら信じた
おかめ♥ひよっこ 芍薬の花が結んだ殉愛
時が移ろうとも 決して変わらぬものは「日本の心」
うつくしい日本語でつづられた うつくしい日本の物語



2015年11月21日(土) 18:30

11月22日(日) 13:30

(30分前開場)

場所 広島市東区民文化センター・ホール

前売 2,000円(当日2,300円)

学生 1,500円(当日1,800円)



劇団
テアトル広島

東区民文化センター
舞台芸術促進事業
提携芸術団体企画

Who is OKAME?!

STORY

今は昔。稲手の長者の妻は、娘の夫占いをしてもらうため、一人娘こがねと、下働きのおかめを連れて、評判の巫女の元に向かう。占いには「ここを出て一番最初に会った男こそ運命の男」と出るが、帰り道で出会ったのは、行き倒れ寸前のひょっとこ面!? 長者の妻と娘こがねは、そんな男などまっぴらとばかりに、男をおかめに押しつける。心優しいおかめは、男を連れ帰り手厚く看病することに。

いつしか心通わせるおかめとひょっとこ……いよいよ祝言となった矢先、男はおもむろに面を外して正体を現す。なんとその正体は…?! 美丈夫と名も高き北の国は紫手の長者の嫡男武麻呂!! 玉の輿かと思われたが、武麻呂は両親から結婚の許しを得るために旅立った。

しかし、約束の春を過ぎ、雪が降る頃になっても武麻呂は戻らない。その上、嫉妬に狂ったこがねに苛め抜かれ、哀れおかめは恋患いの身となって座敷牢……それでもひたすら待つおかめに、長者母子の魔の手が……!?

—狂言形式による—
おかめ

劇団テアトル広島 プロフィール

1965年『RCCドラマグループ』として発足、1988年中国放送より独立後『劇団テアトル広島』と改称。今年創立51年目。
「ささやかではあっても 美しい演劇という芸術の華を この広島の地に咲かせたい。せめて・・・その芽なりとも育てたい」という
創立者 岩崎徹の信念を受け継ぎ、地元広島に根付いた劇団として大人の鑑賞に堪え得る本物の「面白い芝居作り」を目指しています。

場所：広島市東区民文化センター・ホール

(所在地 〒732-0055 広島市東区東蟹屋町10-31)

会場までのアクセス

<徒歩>

JR広島駅新幹線口から約900m(約10分) 線路沿いの道をお通り下さい。

<広電バス・広島駅経由>

○県庁～府中方面(2号線) (2番表示) 東区役所前バス停下車

<広島バス・広島駅経由>

○紙屋町～東浄団地(中山線) (27番表示) 愛宕町バス停下車

○バスセンター～上温品・小河原車庫(深川線) (29番表示) 愛宕町バス停下車

※ご来館には出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。

【チケット】

	前売り	当日
一般	¥2000	¥2300
学生	¥1500	¥1800

全席自由・日時指定なし

【チケット取り扱い】

- 広島市東区民文化センター
- エディオン広島本店PG
- 劇団テアトル広島

- チケットの予約・申し込み

東区民文化センターオンライン予約 検索

右記の「QRコード」からもアクセス可能です。



QRコード

お問い合わせ 劇団テアトル広島 090-9415-3913 (五十嵐) <http://www.geocities.jp/theatrehiroshima/>

広島市東区民文化センター 082-264-5551 (月曜日休館、祝日の場合は開館) <http://www.cf.city.hiroshima.jp/higashi-cs/>

主催：劇団テアトル広島、広島市東区民文化センター

後援：広島市教育委員会、中国新聞社、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、
テレビ新広島、広島エフエム放送、ひろしまケーブルテレビ、FMちゅービー 76.6MHz

このチラシを当日ご持参の方は何名様でも
前売り料金にて精算させていただきます。